

様式第 13 号 (第 24 第 2 項)

見 積 業 者 選 定 経 過 書

1 業 務 名	令和 5 年度 長野県障がい児等療育支援事業
2 応募者数	1 者
3 委員会の構成 委員長 委 員	伊那保健福祉事務所 4 名 委員長 福祉課長 構成員 社会係長 健康づくり支援課長 保健衛生係長
4 選定基準	別紙のとおり
5 選定結果 選定された者 評価点集計結果 (点数)	社会福祉法人 長野県社会福祉事業団 145 点
6 企画提案を求める 具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 療育コーディネーター配置予定者の適性 ・ 事業の具体性、実現性 ・ 地域療育における実績・所見 ・ 関係機関との円滑な連携体制の構築と連携方法
7 企画提案で 評価された点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 療育コーディネーターとして十分な経験を有している ・ 療育支援体制構築の主体的な取り組みが具体的に記載されている ・ 過去の実績から専門職員及び療育資源の確保が見込まれる ・ 過去の実績から十分な連携が見込まれる
8 総合的判断	審査委員人数 4 人×30 点 = 120 点以上であるため、 見積業者として選定した。

(様式第9号)

令和5年度 長野県障がい児等療育支援事業（上伊那圏域） 企画提案審査基準表

	審査項目	審査内容	配点
1	療育コーディネーターとして配置を予定する者について	<ul style="list-style-type: none">障がい児の発達について精通しているか。障がい児等への療育支援にあたって十分な経験を有するか。	5
2	事業全体の計画	<ul style="list-style-type: none">事業全体の計画において重視する点、理由が圏域の状況に即しているか。	5
3	事業経費の計画	<ul style="list-style-type: none">適正な計画となっているか。専門職員、療育資源の確保に適正に事業費が配分されているか。	10
4	圏域の療育支援体制構築に関するこれまでの取組み	<ul style="list-style-type: none">圏域の療育支援体制構築に貢献してきた実績があるか。事業実施にあたって役立つ取組があるか。	5
5	地元自治体、圏域自立支援協議会等との連携	<ul style="list-style-type: none">圏域の行政、保育所及び学校、自立支援協議会等と十分な連携をとれる見込みがあるか。	5
6	圏域内（外）の施設、関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none">必要な連携体制を構築して支援を実施することが見込めるか連携する関係機関は適切か。	5
7	圏域における療育支援体制の認識と展望	<ul style="list-style-type: none">圏域の療育支援体制の現状を的確に認識できているか。課題解決にあたっての展望は適切か。	5
8	支援に必要な専門職員、療育資源の確保	<ul style="list-style-type: none">支援に必要な専門職員、療育資源（医療機関、通所事業所、学校等）を確実に確保できるか。	5
9	当該圏域で事業を実施するにあたっての加点要素	<ul style="list-style-type: none">圏域で事業を実施するにあたって、(10)特記事項の記載内容並びに法人の所在地、体制等から評価すべき点があるか。	5
合 計 点			50